

都道府県名:新潟県 氏名:名古屋 保男

地域

刈谷田川土地改良区が農業用排水路を管理している新潟県三条市・見附市・長岡市は新潟県のほぼ中央部蒲原平野の南部に位置して、信濃川、これに注ぐ刈谷田川と五十嵐川に囲まれた低平な輪中地帯で、水田単作を主とする農業地帯である。また、本地域は古くからその地形条件により機械排水に依存しており、度々洪水被害に苦しめられ、平成16年及び平成23年には大規模な豪雨災害に見舞われた。

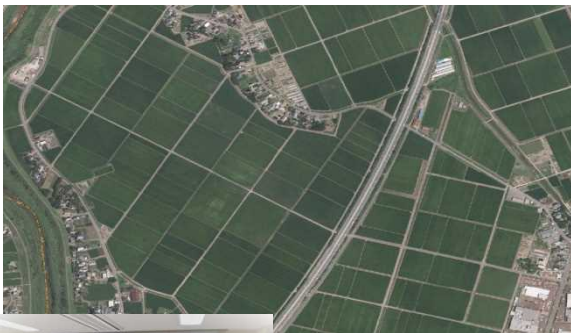
略歴

- 平成12年 4月～平成24年 3月 刈谷田川土地改良区 理事長
- 平成12年 5月～平成24年 4月 福島江・刈谷田川大堰土地改良区連合 第1理事
- 平成19年 4月～平成24年 3月 南蒲原土地改良協議会 会長
- 平成19年 4月～平成24年 3月 新潟県土地改良事業団体連合会 理事
- 昭和53年11月～平成14年11月 見附市市議会議員(うちH6, 7年議長)

功績内容

刈谷田川土地改良区の役員として36年の長きにわたり、かんがい排水施設の整備やほ場整備等を推進し、水資源の有効活用、水管理の合理化に貢献した。また南蒲原土地改良協議会長、新潟県土地改良事業団体連合会理事を歴任され、県下全域の治水にかかわる諸問題の解決に尽力された。さらに、刈谷田川右岸地区管理体制整備推進協議会を立ち上げ、適正な管理体制と整備強化を図るとともに、環境保全機能など多面的機能を有する農業水利施設の役割と効果についての啓蒙、普及活動にも先頭に立って積極的に取り組まれた。

ほ場整備事業見附地区等を推進し、水資源の有効活用貢献



農業用排水路へ花の植栽による環境保全活動



水管理システム



自動給水栓

田んぼダムの普及により、地域の湛水被害軽減に貢献

